

令和4年度 九州地区知的障害者福祉協会
種別部会・合同研修会(鹿児島県)
開 催 要 綱

○大会テーマ

「隔離と分断の社会」から「Diversity and Inclusion(多様性と包摂)の社会」へ

1 趣 旨 新型コロナウイルスという見えない敵との戦いも3年近くが経過し、私たちは感染拡大を防ぐために「3密回避」「ソーシャルディスタンス」「黙食」などの「新しい生活様式」といわれる「隔離と分断の生活」を強いられてきました。この間、感染は寄せては返す波のように拡大と縮小を繰り返してきましたが、今後はウィズコロナの時代の中で、「隔離と分断の社会」から「Diversity and Inclusion(多様性と包摂)の社会」へと力強く踏み出していかなければなりません。そのために私たちがなすべきことは何か、九州各地から集まっていたいただいた皆さんとともに議論を深めていきたいと思えます。

2 主 催 九州地区知的障害者福祉協会

3 主 管 鹿児島県知的障害者福祉協会

4 開催期日 令和5年2月13日(月)・14日(火)

5 開催方法 Zoomを使用したハイブリッド方式(会場及びオンライン参加)

6 会 場 鹿児島サンロイヤルホテル
鹿児島市与次郎1丁目8番10号 TEL 099-253-2020

7 参加対象 (1)九州地区知的障害関係施設の職員 (2)その他関係機関の職員等

8 定 員 300名

9 日 程

	14:30	15:00	17:00	18:00
2月13日 (月)	受付	各種別部会		情報交換会

【各種別部会内容】(各県正副部会長のみを対象とした会議です。会場参加のみとなります。)

- | | |
|-------------|-----------------|
| (1)児童発達支援部会 | (2)障害者支援施設部会 |
| (3)日中活動支援部会 | (4)生産活動・就労支援部会 |
| (5)地域支援部会 | (6)相談支援部会 |
| (7)支援スタッフ部会 | (8)政策研究部会(各県会長) |

	9:00	10:00	10:20	12:00	13:00	15:30
2月14日 (火)		受付	開会式	中央情勢 報告	休憩 昼食	各部会 研修会

10 内 容

【2月13日(月)】

○各種別部会(15:00～17:00)

情報交換会(18:00～)

《参加対象：講師、発表者、関係者及び各県部会長・副部会長のみ》

各分科会に分かれて、事前に各県の課題等について集約したものを、各部会長を中心に種別部会ごとに九州ブロックでの課題の整理と今後の対応に関する協議を行う。なお、各部会の進行は九州地区の部会長とする。

【2月14日(火)】

(1)開 会 式(10:00～10:15)

開 会 挨 拶 鹿児島県知的障害者福祉協会 会長 水流 純大

主催者挨拶 九州地区知的障害者福祉協会 会長 武元 典雅

(2)中央情勢報告(10:20～12:00)

日本知的障害者福祉協会 政策委員長

社会福祉法人 常盤会 理事長 久木元 司氏

(3)各部会研修会(13:00～15:30)

各部会に分かれて研修会を実施します。なお、終了時間は部会ごとに異なります。

11 部会研修会

① 児童発達支援部会

テーマ「子どもたちの未来について考えよう」

13:00～14:00 講 演 「こども家庭庁設置に伴う今後の施策について」

講 師：厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部

障害児・発達障害者支援室 障害児支援専門官 鈴木 久也氏

14:00～14:15 休 憩

14:15～15:45 講 演 「アドボカシーシステムについて」

講 師：大分大学福祉健康科学部 教授 相澤 仁氏

② 障害者支援施設部会

テーマ「これからの障害者支援施設の役割」

開始までの休憩時間 ※情報提供 介護ロボットポータルサイト
「新たな存在感を示すロボット介護機器」短編動画

13:00～13:05 導 入 九州地区障害者支援施設部会 部会長 恒松 祐輔氏

13:05～13:45 講演 1 「これからの居住支援とターミナルケアを含む
高齢知的障害者支援のあり方について」
講 師:全国障害者支援施設部会 副部会長
(北海道)社会福祉法人侑愛会 総合施設長 祐川 暢生氏

13:45～14:25 講演 2 「これからの障害者支援施設の方向性とは
～ターミナルケア、強度行動障害支援における課題、ICTによる業務省力化～」
講 師: 国立のぞみの園 事業企画部 部長 古川 慎治氏

14:25～14:40 休憩
※ICTについて情報提供 ND ソフトウェア
「ICT を活用した業務効率化(インカム・記録をスマホで完結)」

14:40～15:20 実践報告 「障害者支援施設における居住支援の取り組みの実践
～リビングと寝室のあるユニットケアにおける強度行動障害者支援～」
講 師:(長崎県)普賢学園 施設長 本田 尚久氏

15:20～15:30 まとめ

③ 日中活動支援部会

テーマ:「今、あらためて社会生活支援を考える

～with コロナ！持続的な社会生活支援に向けて!! ～」

13:00～14:15 パネルディスカッション(1時間15分)

パネラー ・社会福祉法人 悲田院 早良厚生園

施設長 柘田充生氏(福岡県 日中活動支援部会 部会長)

・社会福祉法人 更生会 障害者支援センター すてっぷ

施設長 中村多聞氏(鹿児島県 日中活動支援部会 部会長)

コーディネーター 社会福祉法人 若夏会 八重山育成園

施設長 大泊浩仁 氏(沖縄県 日中活動支援部会 部会長)

14:15～14:25 休憩(10分)

14:25～15:30 私たちの社会生活支援事例発表(Vol.6 より)

発表者(※参加方法:ハイブリッド開催のため、会場参加または Zoom 参加)

・福岡県 社会福祉法人 悲田院 障がい者支援施設四箇厚生園

テーマ「地域マッピング」

発表者 支援主任 渡邊 心平 氏

・長崎県 社会福祉法人 青空会 生活介護事業所あおぞら

テーマ「自治会との連携 古紙回収で地域貢献」

発表者 管理者 宮嶋 耕太 氏

・熊本県 社会福祉法人 志友会 くまもと江津湖通園センター

テーマ「コロナ禍でも地域交流！！『EZUKO STUDY SPEACE』」

発表者 事業長 田原 秀輝 氏

・大分県 社会福祉法人シンフォニー 地域活動支援センターファンタジア

テーマ「待つ」ことの大切さ

発表者 サービス担当責任者 花宮 圭祐 氏

・鹿児島県 社会福祉法人更生会 障害者支援センターすてっぷ

テーマ「私達も応援しています」

発表者 生活支援員 屋嘉比 桃子 氏

④ 生産活動・就労支援部会

テーマ「就労支援の多様性について考える」

13:00～13:30 報告「就労系障害福祉サービスの動向について」

報告者 九州地区生産活動・就労支援部会 部会長 志賀 正幸氏

13:30～14:00 講義「インボイスの概要について」

講師 鹿児島税務署(予定)

14:00～14:15 休憩

14:15～15:30 「就労支援の多様性について考える」

進行 九州地区生産活動・就労支援部会 副部会長 羽矢 一弘

課題提起

(1)他業態との多様な連携 発表者(福岡県 あきさと園 木戸 靖二氏)

(2)雇用ビジネスの現状 発表者(長崎県 ふじ学園 杉 秀宣氏)

(3)新型コロナウイルスと就労支援の課題

発表者(沖縄県 ドリームワークそてつ 盛島 光司氏)

⑤ 地域支援部会

テーマ「多様性と包摂の時代のグループホームとは」

13:00～13:05 開会挨拶

13:05～14:35 事例発表「地域での取り組みについて」(90分 ※各30分)

・「強度行動障害のある方の地域支援の取組」

障がい者地域生活・行動支援センター か～む 森口哲也 氏

・「重度・高齢化に対応した地域支援の取組」

社会福祉法人 小国町社会福祉協議会 サポートセンター悠愛 椋野 正信 氏

・「地域生活支援拠点での地域支援の取組」

大分市障がい者相談支援センター コーラス 古川聖子 氏

14:35～14:45 休憩

14:45～15:25 シンポジウム(40分)

※「今後の地域における障害者支援の在り方について」

・コーディネーター 地域支援部会長 豊村 英

・パネリスト

障がい者地域生活・行動支援センター か～む 森口哲也 氏

社会福祉法人 小国町社会福祉協議会 サポートセンター 悠愛 椋野 正信 氏

大分市障がい者相談支援センター コーラス 古川聖子 氏

15:25～ 閉会挨拶

⑥ 相談支援部会

テーマ「これからの地域で求められる相談支援と就業支援とは？」

13:00～13:05 開会挨拶

13:05～14:25 事例発表「地域での取り組みについて」(80分 ※各20分)

相談支援事業所 あいりす 管理者 馬場 晃光氏

直鞍地区障がい者基幹相談支援センターかのん

センター長 丹下 優子氏

熊本県芦北・球磨障害者就業・生活支援センターみなよし

主任就業支援員 前坂 泰士氏

おおすみ障害者就業・生活支援センター

センター長兼就業支援相談員 江之口博行氏

14:25～14:35 休憩

14:35～15:20 シンポジウム(45分)

「相談支援と就業・生活支援センターとの連携や今後の役割とは」

コーディネーター 相談支援部会長 岡本 松信氏

パネリスト

・相談支援事業所 あいりす 管理者 馬場 晃光氏

・直鞍地区障がい者基幹相談支援センターかのん

センター長 丹下 優子氏

・熊本県芦北・球磨障害者就業・生活支援センターみなよし

主任就業支援員 前坂 泰士氏

・おおすみ障害者就業・生活支援センター

センター長兼就業支援相談員 江之口博行氏

15:20～ 閉会挨拶

12 参加費及び参加お申込みについて

参加費 お一人様 12,000円

情報交換会 お一人様 8,000円(各部会長・副部会長・関係者のみ)

※申込後の参加費の返金は一切いたしませんので予めご了承ください。

13 参加申し込み

1)参加の申し込みは、別添の参加申込書に必要事項を記入のうえ、アローツーリスト(株)へFAXにてお申込みください。

2)【申込み期限】 令和5年1月10日(月)

3)令和5年1月下旬を目途に、会場参加の皆様には参加券・請求書を、オンライン参加者の皆様にはZoom ID/パスコード/入室名・請求書を送付いたします。

振込手数料は参加者負担となりますので、ご了承ください。

14 個人情報の取り扱い

「参加申込書」に記載された個人情報は、本部会管理運営の目的以外には使用いたしません。なお、県名・参加者氏名、施設名、役職名については、資料に掲載させていただきます。

15 問い合わせ・申し込み先

(1)種別部会の内容・運営に関すること

【事務局】

鹿児島県知的障害者福祉協会 担当：朝田
〒890-8517 鹿児島市鴨池新町 1-7 県社会福祉センター内
TEL 099-256-6796 FAX 099-250-9358
E-mail: jimu@kagoshima-aid.net

(2)申込み・参加・宿泊等に関すること

アローツーリスト(株) 担当：中間・増永
〒892-0815 鹿児島市易居町 2-9 インカムビル2F
TEL 099-226-6000 FAX 099-226-7031
※受付時間：9時～18時(土・日・祝祭日は休み)

令和4年度 九州地区知的障害者福祉協会 種別部会・合同研修会（鹿児島大会）

大会参加・宿泊等のご案内

歓迎のご挨拶

拝啓 皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度「令和4年度 九州地区知的障害者福祉協会 種別部会・合同研修会」が鹿児島市で開催されますことを心より歓迎申し上げます。

また、本大会が開催されるにあたり、私どもアローツーリスト株式会社が皆様方の参加申込・宿泊等のお世話をさせていただくことになり、厚く御礼申し上げます。

大会のご成功に向け、スタッフ一同、精一杯のお手伝いさせていただきますので、皆様からのお申込みを心よりお待ちしております。敬具

アローツーリスト株式会社 代表取締役 中間 幹夫

1) 大会参加のご案内

- (1) 開催期間 : 令和5年2月13日(月)・14日(火)
- (2) 参加費 : お一人様 12,000円
- (3) 会場ホテル: 鹿児島サンロイヤルホテル(会場名につきましては弊社から送付の大会参加券に記載)

* お申込み後の参加費の返金はできかねますので予めご了承ください。

但し、参加券添付のうえ資料の請求が有れば、後日資料を送付致します。

2) お申込・請求書等の送付とお支払いのご案内

※申込希望者の方は、申込書にご記入頂き、1月10日(火)までに、アローツーリスト株式会社までお申込ください。お申込はFAXにてお願い致します。

令和5年1月中旬～下旬を用途に、現地会場参加の皆様には参加券等及び請求書を、オンライン参加の皆様にはZoomID/パスワード/入室名・請求書を送付いたします。

3) 情報交換会のご案内(各県部会長・副部会長のみの申込みとなります。)

- (1) 日時: 令和5年2月13日(月) 18:30~20:30(予定)
- (2) 会場: 鹿児島サンロイヤルホテル
- (3) 料金: お一人様8,000円

* 状況に応じて開催予定です。変更(中止)等の場合、参加券等送付の際にご連絡いたします。

4) 各種別部会・各部会研修会のご案内

- (1) 各種別部会 「2月13日(月) 15:00~17:00」
各部会研修会「2月14日(火) 13:00~15:30」
- (2) 各会場名につきましては、弊社よりお送りする分科会券に記載します。

5) 昼食（弁当）のご案内

- (1) 日 時：2月14日（火）12:00～13:00（予定）
 (2) 会 場：鹿児島サンロイヤルホテル（会場名につきましては弊社送付の昼食券でご確認ください）
 (3) 料 金：お一人様1,500円

6) 宿泊のご案内「宿泊料金は1泊（朝食付）税込料金」

宿泊ホテル	申込記号	部屋タイプ	宿泊料金	駐車料金	備 考
鹿児島サンロイヤルホテル	A-1	シングル	11,000円	無料	大会会場ホテル「与次郎地区」 天然温泉大浴場、サウナ有
	A-2	ツイン	10,000円		
ホテルアービック 鹿児島	B-1	シングル	10,000円	1泊	JR 中央駅隣 「中央駅地区」 駅まで徒歩3分
	B-2	ツイン	9,000円	1,000円	
ホテルレクストン 鹿児島	C-1	シングル	9,000円	1泊	鹿児島市繁華街「天文館地区」
	C-2	ツイン	8,000円	1,000円	

- *大会会場の鹿児島サンロイヤルホテルは、シングル部屋が少ないためシングル室ご希望の方は、必ず第二希望のホテル名「ホテルアービック又はレクストンホテル」を申込書備考欄にご記入ください。
 ◎シングル確保がむづかしい場合、申込書を頂いた時点で当社よりご連絡させていただきます。
 *ご希望の宿泊ホテルの上記申込記号を申込書に記載してください。
 ツインご希望の場合、同室者名を申込書備考欄にご記入ください。（喫煙室ご希望の場合は○印）

7) 大会会場（鹿児島サンロイヤルホテル）へのアクセス及び駐車場のご案内

- 大会会場の鹿児島サンロイヤルホテル駐車場ご利用の方は大会参加者の方、駐車料金無料です。
 宿泊の有る方、無い方全て（駐車台数200台・事前予約受付はございません。先着順にご案内）
 *鹿児島中央駅から「鹿児島サンロイヤルホテル」までは、路線バス利用の場合所要約25分、@190円
 タクシー利用の場合「所要約15分、料金1,500円前後」
 ◎ホテル巡回バス「サンロイヤルホテルから中央駅～天文館の間を巡回（無料）」ご利用の場合、運行時間、乗車場所等につきましてはホテルへ直接お問い合わせください。
 「鹿児島サンロイヤルホテル ☎099-253-2020」

8) 大会保険のご案内「お一人様保険代1,000円」

- 大会期間中の安全対策には、皆様万全を期されている事とは存じますが、より安心して参加頂くために任意保険のご案内をさせていただきます。この保険は大会期間中や往復の移動中の事故など万一の時の被害によって生じる思わぬ出費を補償する保険です。
 この保険によって補償される期間は「令和5年2月12日午前0時から2月14日午後22時まで」
 かつ大会参加の為に自宅を出発されてから、ご帰宅までとなりますのでご注意ください。
 *保険期間中に一度帰宅し、別の目的で外出された場合は補償の対象にはなりません。

傷害死亡	2,000万円	後遺障害	最大2,000万円
入院日額	8,000円	救済者費用	100万円
通院日額	5,000円	個人賠償責任	最大2,000万円

9) お申込み後の変更・取消のご案内

* 変更・取消につきましては申込書に変更内容をご記入いただき FAX にてご連絡ください。

電話での受付は、聞き間違いや混乱を避けるため受付は致しませんのでご了承ください。

* 大会参加・宿泊・情報交換会・昼食・保険のお取消しにつきましては、下記の取消料を申し受けます。

営業時間外の変更・取消は翌営業日の取扱いとなりますので、ご注意ください。

取消の際の返金につきましては、大会終了後に送金手数料はお客様負担とさせていただきます。

取消日	21 日前まで	20 日～8 日前	7 日～2 日前	前日	当日又は無連絡
大会参加費	* お申込み後の返金はできませんので予めご了承ください。				
宿泊費	無 料	1 0 %	3 0 %	5 0 %	1 0 0 %
情報交換会費	無 料	無 料	2 0 %	1 0 0 %	1 0 0 %
昼食代	無 料	無 料	2 0 %	5 0 %	1 0 0 %
保険代 (任意)	無 料	無 料	1 0 0 %	1 0 0 %	1 0 0 %

10) 個人情報の取り扱いについてのご案内

* アローツーリスト株式会社は、お申込みの際に頂いた個人情報について、お客様との連絡や郵送・宿泊機関等に提供するサービスの手配及び受領の為の手続きにご利用させて頂くほか必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者また、大会主催者事務局様に提供いたします。それ以外の目的でご提供頂く個人情報は、利用致しません。

11) 申込み・お問い合わせ先

アローツーリスト株式会社 (担当: 増永・中間)

〒892-0815 鹿児島市易居町 2-9 TEL 099-226-6000

FAX 099-226-7031

※アローツーリスト株式会社 ホームページよりインターネットでもお申込
できます。

<https://www.arrow-tourist.jp>